

# 「家庭ごみの分け方・出し方」の分別例 【資源物収集】

## 飲料・酒類用空き缶（スチール缶・アルミ缶）

コーヒー・ジュース・お茶など飲料水の空き缶で容量 500ml 以下の物に限る  
ビール・発泡酒などアルコール飲料の空き缶で容量 500ml 以下の物に限る

一般ごみ収集場所（燃えるごみを出す収集場所）で分別ごみ指定袋に入ったものを収集します。

容器の中を空にして、キャップがある物ははずしてください。（プレス（圧縮）してリサイクルします）

キャップは、「燃えないごみ」に出してください。

缶詰の缶などその他の空き缶及び、500ml を超える飲料・酒類用空き缶は「燃えないごみ」に出してください。

（破砕してリサイクルします）



分別ごみ指定袋を使用してください。

## 無色（透明）ビン、茶色ビン、その他の色ビン

資源ごみ収集場所にてコンテナ収集します。

資源化の対象になるガラスビンは飲料水・食品・酒類・ドリンクなどの入っていたガラスビンです。

ビールビン、一升ビンはなるべく酒屋さんに返すか、地域の廃品回収などに出してください。

中を水洗いして、キャップを取って指定袋などに入れずにコンテナの中へ直接入れてください。

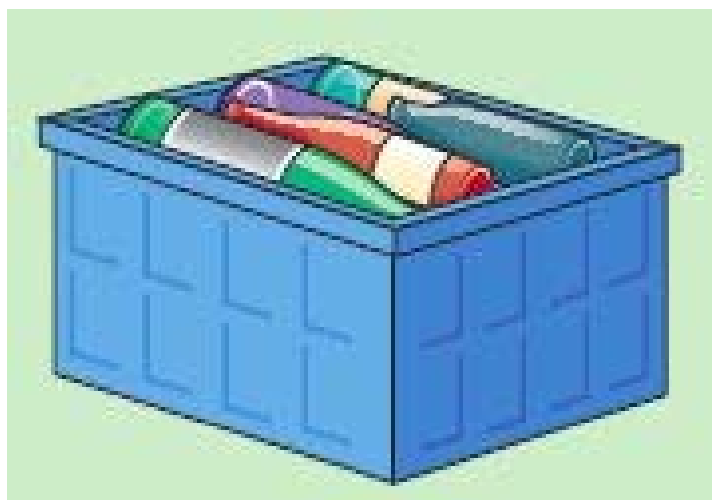
汚れの落ちない物は「燃えないごみ」へ出してください。

あきビン以外のものを混ぜないでください。

薬品の入っていたビンは資源化の過程で作業者にガスの発生等の影響があるので対象外です。

処分の方法は、販売店へお問い合わせください。

### その他の色ビンは青色コンテナへ



※ 中を水洗いし、キャップをはずして直接コンテナに入れてください。

### 無色ビンは白色コンテナへ



### 茶色ビンは茶色コンテナへ



## 危険ごみ

(乾電池、スプレー缶、卓上ガスボンベ  
使い捨てライター、蛍光管、水銀式体温計)

資源ごみ収集場所でコンテナ収集します。

スプレー缶、卓上ガスボンベ、使い捨てライターは、中のガスを使い切ってから出してください。

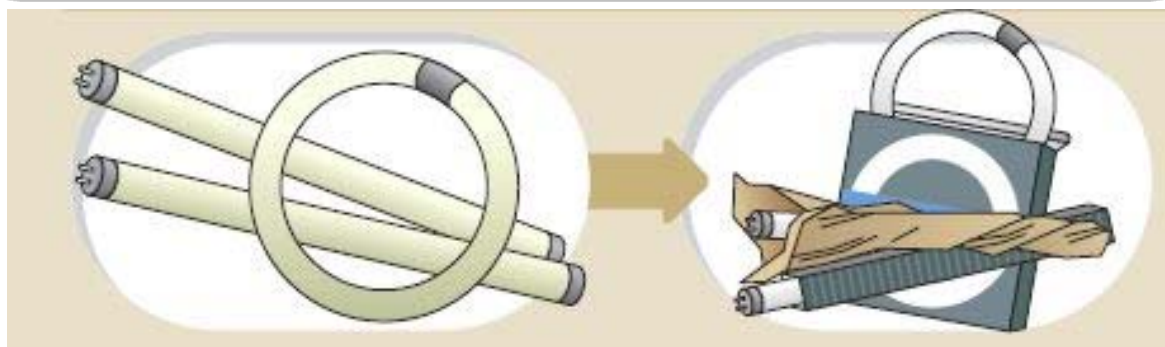
ボタン型・充電式・水銀電池は入れないでください。処分の方法は、販売店にお問い合わせください。

卓上ガスボンベの「燃えないごみ」への混入により、破砕機内で爆発して機械が故障し運転停止することがおきています。危険ごみを「燃えないごみ」には入れないでください。

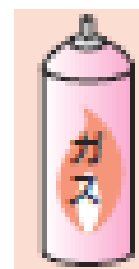
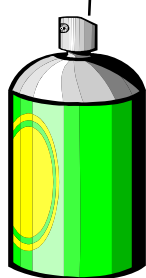
蛍光管・水銀式体温計は、割れないように購入時のケースや新聞紙等に包んで出してください。

割れてしまったものや電球・点灯管（グロー球）は「燃えないごみ」で出してください。

長い蛍光管でコンテナに入らない場合は、新聞紙等に包んで転がらないようにしてコンテナの脇へ置いてください。



危険ごみは赤色コンテナへ



## ペットボトル(飲料用、酒類用、しょう油用)

資源ごみ収集場所にて回収ケース収集します。

右の「識別マーク」が付いていることを確認してください。

キャップ・ラベルをはずし、中を水洗いしつぶして出してください。

指定袋などに入れずに回収ケースの中へ直接入れてください。

汚れの落ちないものは「燃えるごみ」へ出してください。

ペットボトル以外のものを混ぜないでください。



ペットボトルは回収ケースへ



- 1 キャップを取る
- 2 ラベルをはずす
- 3 中を水洗いする
- 4 つぶす
- 5 直接回収ケースへ



写真はイメージで実際とは多少異なります

## 飲料用紙パック(内側にアルミが貼ってないもの)

一般ごみ収集場所(現在ある収集場所)にて雑誌・雑紙類と一緒に収集します。

中を水洗いし切り開いて乾かしてください。

30枚くらいにしてひもでしばって出してください。

飲料用紙パック以外のものを混ぜないでください。

紙パックのみでしばって  
雑誌と一緒に




写真はイメージで実際とは多少異なります



## プラスチック製容器包装(プラ容器)



資源ごみ収集場所にて回収ネット収集します。

 マークのついていないものは「燃えるごみ」へ出してください。

金属・ガラス類や、紙類の部分は取り除いてください。

汚れているものは、洗ってください。ボトルのキャップ類は、はずしてください。

汚れの落ちないものやチューブ類で中まで洗えないものは「燃えるごみ」へ出してください。

回収ネットの網目より小さいもの以外は、袋に入れないで回収ネットの中へ直接入れてください。

レジ袋減量のためにマイバック運動(買い物袋持参)にご協力ください。

このプラマークを目印にして  
分別してください。



プラ容器は回収ネットへ



プラ容器を入れたら、口ひもを引いてこぼれないようにしてください。

写真はイメージで実際とは多少異なります



○バケツ、カゴなどのプラスチック製品(プラマークが付いていない物)は対象外です。「燃えるごみ」として処分してください。

○油污れや、食べ物のカスが付着しているものは、リサイクルできません。「燃えるごみ」として処分してください。

○発砲スチロールは「燃えるごみ」として処分してください。